

---

ネットゲで知り合って  
坂田火魯志

---

暁～小説投稿サイト～ By 肥前のポチ

<http://www.akatsuki-novels.com/>

## 注意事項

このPDFファイルは「暁く小説投稿サイトく」で掲載中の小説を「暁く小説投稿サイトく」のシステムが自動的にPDF化させたものです。

この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「暁く小説投稿サイトく」を運営する肥前のポチに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ネトゲで知り合って

### 【作者名】

坂田火魯志

### 【あらすじ】

オンラインゲームで知り合った人との穏やかな交流を書かせてもらいました。ユーチューブの漫画動画のオマージュ作品です。

## 第一章

ネットゲで知り合っ

サラリーマンの若田部雄馬は今とあるネットゲームに夢中になっている、仕事から部屋に帰って食事と入浴を済ませると十二時までしている。

休日はその朝から夜までだ、大学を卒業して三年二十五歳になりシヨートの黒髪とやや細い目に卵型の顔に小さな唇を持っている。耳は大きく背は一七一位で痩せている。

そのゲームでだ、彼はとある人と知り合った。それでゲームの中で何度も話しているうちに親しくなった。

それでプライベートの話もする様になったが。

「あっ、ネカマですか」

「そうですねよ」

相手は笑った絵文字まで入れて答えた。

「実は」

「そうですね」

「よく隠す人いますけれど」

その人は自分から話した。

「僕は違いました」

「実は男だってことはですか」

「こうしてです」

「堂々と言ってますか」

「知り合った人には」

エルフの女魔術師のキャラでホビットの忍者の若田部に話す、当然二人共それぞれのハンドルネームでプレイしている。

「そうしてます」

「そうですか、ただ住んでるところ近いですね」

「貴方は鶴橋の方ですか」

「そうです、それで貴方は京橋ですか」

「お互い大阪ですね」

「奇遇ですね」

「ならです」

ここで彼の方から言ってきた。

「今度オフ会しますか？」

「いいですね、やりましょう」

若田部もそれならと応えた。

「じゃあ何時にしますか？」

「そうですね」

相手も応えた、そしてだった。

二人は天王寺のとある百貨店の前で会うことにした、待ち合わせ時間も決めた。若田部はその日その時間外出着に着替えてだった。

## 第二章

相手を待った、お互いに自分の服装を話していて相手城島新太という心齋橋の本屋の店員という彼が言った。白いセーターに黒いスラックスで太っていて一七〇位の背で丸眼鏡をかけた右で黒髪を分けた彼を探すと。

待ち合わせ場所にいた、それで彼から声をかけた。

「城島さんですか？」

「そう言う貴方は若田部さんですか？」

「はい」

若田部は笑顔で答えた。

「そうです」

「こっちははじめまして」

「こちらこそ」

二人で笑顔で挨拶を交えさせた、まずはそれからだった。

そしてだ、若田部は笑顔で提案した。

「じゃあこれから昼飯にしますか？」

「何処にしますか？」

「この百貨店に安い中華バイキングあるんですよ」

「いいですね、じゃあそっちで食べて飲みながら」

「お話ししましょう」

「それじゃあ」

こう話してだった。

二人でその店に行って中華料理を食べつつ話に興じた、ここで城島は焼きそばを食べつつこんなことを言った。

「よく実はネカマとか出会い系みたいにか」

「聞きますね、そんな話」

「ネトゲだと」

「そういうのはよくないですね」

「はい、やっぱりあれですよ」

笑いながらもだ、城島は真面目に話した。

「まあネカマ位は内緒ならいいですが」

「自分だけで楽しむだけで」

「それならいいですが」

バーチャル世界の自分を楽しむだけならというのだ。

「しかしです」

「それを悪いことに使ったら駄目ですね」

「ましてや出会い系は」

「そういうところでやってくれですね」

「全くですね、オフ会も」

これもというのだ。

「こうしてです」

「平和で和気藹々ですね」

「そうあるべきですね」

「本当に」

二人共良識ある社会人なのでこう話した、そしてだった。

二人は料理と飲みものを楽しみながらネトゲの話にも興じその後でまたゲームの中で会ってオフ会もしようと話した、そのうえで以前より親しくなった。

そこからリアルでも親友同士となった、若田部も城島もそのゲームの配信が終了してからも他のゲームそして@プライベートで親しくしていった、そんな普通のネトゲを通じての現代の日常を楽しんでいったのだった。

ネットで知り合っ

て 完

2024.1.22

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
[http://www.akatsuki-novels.com/stories/index/novel\\_id~29160](http://www.akatsuki-novels.com/stories/index/novel_id~29160)

---

ネットゲで知り合って

2024年01月22日 22時29分発行